

# 三中だより

令和元年度 7月号 増刊号



令和元年7月13日発行  
荒川区立第三中学校  
(学校通信 No. 6)

作成者 校長 清水隆彦

## 夏休みは「休み」ではなく、「形を変えた学習期間」という考え方 ～1学期の教育計画を終え、いよいよ夏休みへ～

校長 清水 隆彦

毎年、夏休みを前に同様のお話で恐縮です。1学期もいよいよ終盤を迎えました。過去最大の人数で始まった始業式、2、3年生の真剣な表情は、これから1年間の第三中学校のさらなる発展を期待させるものでした。新1年生は、緊張の入学式を終え、徐々に中学校生活に慣れ、部活動等に活動範囲を広げていく様子が初々しいものでした。

5月に行われた2年生の下田移動教室では、この1年間の成長が手に取るようにわかり、見事なグループ活動ができました。6月に入ると運動会が行われ、3年生を中心に競技、応援に全力を尽くしました。見事な感動的な運動会になりました。そして6月14日からは3年生の修学旅行が行われ、1年生から積み上げてきたグループ活動の成果を遺憾なく発揮しました。どの行事も過去最高と思える大きな成果を上げて終了することができました。慌ただしく駆け抜けた1学期も7月19日で終了となります。

区内で最大規模の第三中学校ですが、大きさだけでなく、学校全体の教育の質を高めるため、教職員もまた授業改善に向けた研究に取り組んでまいりました。2学期に向け、勉強、部活動、ボランティア…等、様々な分野で活躍する三中生をさらに高いレベルに引き上げることが、学校の役割であると強く感じています。

もちろん今学期、何もかもが素晴らしかった訳ではありません。小さなトラブル、細かなルール違反等もあり、この機会に1学期の生活を振り返ることで2学期の改善につなげていくこともまた必要です。

さて、夏休みを目前にしてこの夏休みをどう過ごすのか、ご家庭でも話題になる時期ではないでしょうか。これから42日間にわたる長い夏休みとなります。例年、2学期の始業式で久しぶりに再会する生徒の姿は、見た目でも明らかにたくましく、精神面でも大きく成長していることに驚きます。それほどこの期間は、日々、心身ともに急速に成長する時期だともいえます。夏休みという時間が自由に使える期間は、学習面で苦手部分の克服に力を入れることや部活動で毎日のように活動し体を鍛える…等、生徒はそれぞれの工夫で有意義に過ごす期間にしなくてはなりません。夏休みは、これまでの遅れを取り戻すことや、一人一人が大きく成長できる重要な期間となります。

7月8日の全校朝礼で、生徒には次のように話をしました。「夏休みは、学校が休みという訳ではありません。時間割にそった授業がないというだけで通常通り毎日学校はあります。学期中は、教育課程という計画に従い、学校で決めたスケジュールで学習活動が進んでいます。しかし、夏休みの期間は、生徒一人一人が自分自身で学習形態を自由に企画し、学べる期間とも言えます。例えば、この期間は、毎日学校へ登校して学校図書館で学習する、自宅で学習に専念する、部活動に休まず参加し技術を磨く、まとめて習い事をする…等、その形態は人それぞれでしょう。ぜひ、夏休みこそ学校を中心として活動し、力を伸ばす期間にしてほしいと願っています。」

右の冊子は毎日の計画を記録し、有意義な夏休みにするための「夏季休業中のしおり」です。第三中学校の夏休みは、毎日のように生徒であふれ、部活動、補習教室、水泳教室、連合体育大会練習、読書等の活動に取り組みます。また、夏休み中、学校図書館を全日開館いたします。(8月13日～16日 教育活動休止期間を除く。)学校へいつもの通りの時間に弁当、水筒を持って登校し、自分の活動に打ち込み、すき間の時間帯に涼しい学校図書館で読書や宿題に取り組んではどうでしょうか。水泳教室と部活動の間の時間、連体練習と部活動の間の時間も有効活用してほしいとも思っています。

詳細については後でお示ししますが、夏休みと言えども朝早くから、涼しくなる夕方までしっかりと学校で過ごし、心と体と学力をしっかり鍛えるように保護者の皆様からお勧めください。夏休みの過ごし方について、早めに親子で話し合ってみてください。時間と学校施設を有効に使えば充実する夏休みです。夏休みは、形を変えた学習期間なのでから…。

2学期にはたくましく成長した生徒と再会できることを楽しみにしています。1学期には保護者・地域の皆様にご世話になりました。ありがとうございました。

## 夏季休業中の しおり



2019. 7. 21(日)～8. 31(土)

年 組 番 氏名

荒川区立第三中学校

## 学校図書館全日開館（夏休み7/22～8/30の平日）

学校図書館の夏休み開館について詳細をご説明いたします。月曜日～金曜日の平日は、午前8時30分に日直の教員が解錠と冷房をセットし開館し、午後4時30分に閉館します。学校図書館を利用しようとする生徒はこの時間帯の利用が可能です。

また、お昼をはさんで利用する生徒は、弁当、水筒を持参しての登校が可能です。その場合、登校した際、日直担当教員に断り、指定された場所に置きます。お預かりした弁当は冷房の効いた鍵のかかる部屋で管理します。昼食の時間帯は自由ではなく、一定の時間、場所を設定して昼食をとることになります。全校生徒が利用する学校図書館です。ルールを守り、過ごしやすい環境になるように利用する生徒の意識が大切です。



【夏休み中の学校図書館】

- ※1 部活動によっては弁当持参の場合もあります。その場合は、顧問の先生の指示に従ってください。
- ※2 西岡学校司書が原則対応しますが、研修等で留守になる場合があります。その場合でも保護者ボランティアの皆様のご支援をいただき全日開館します。（8月13日～16日の閉校日を除く）
- ※3 全日開館するために、保護者の皆様でお時間がございましたら、生徒と共に涼しい学校図書館でご自身の読書をかねて参加していただけると大変助かります。その際は、職員室の日直の教員か、中島副校長にお声かけください。
- ※4 夏期休業中の本の貸し出し、返却につきましては、西岡学校司書、保護者ボランティアの方が在室する時にのみ可能です。読書感想文や小論文コンテスト、税の作文の作成等もあり、夏期休業中も生徒への貸し出し業務を積極的に行っていきます。夏休みを利用してたくさん本を読みましょう。

### 【第三中学校の保護者の皆さまへの書籍貸出が可能です】

夏休み中に限ったことではありませんが、第三中学校では、常に保護者の皆さまへの書籍貸出が可能です。最初はお名前の登録とバーコード作成をさせていただきますが、その後は、区立図書館と同様に貸出が行えます。

平日は、毎日学校図書館を開館していますので、お時間のあるときにお子様の活動の様子を参観したり、教員と最近の子どもの様子を話したり、学校図書館利用とセットで来校いただければ幸いです。

## 「鉄人レースin汐入」小学生を支えるボランティア（7/7）

毎年小学生を対象にして行われる「鉄人レースin汐入」が今年も7月7日（日）に行われました。雨模様の天候でしたが、多くの地域の皆様が参加する中、盛大に開催されました。本校から小学生の競技を支えるボランティア生徒、約25名が参加してくれました。かつてこのレースに小学生として参加した生徒も多く、今回はボランティアとして地域の皆様、小学校の先生方に少し大きくなった姿で恩返しできました。当日は、ランニングの先導役、雨で濡れたコースの整備、プールでのコース先導や安全確保と様々な業務を担当しました。小学生の前で中学生が何故かいつもより大きく見えた一日でした。



【ランニングの先導役】



【上級生組を先導する】



【緊張気味のスタート前】



【雨の走路を整備】



【プールの中で誘導】



【雨でも明るい表情】

## 令和元年 1学期「三中てらこや」無事終了(7/11、16)

令和元年度、夜間補習「三中てらこや」は1学期最終日を迎え、7月11日(木)には数学の閉校式を行いました。英語は7月16日(火)に行います。今年度は昨年度よりも多くの大学生講師、地域講師の皆様、また、PTA活動一人一役の保護者の皆様にも参加をいただき、充実した学習活動を行うことができました。今学期の4月19日に行われた「三中てらこや保護者会」から始まり、生徒募集、補習と展開していきました。

プリント学習コースでは、学校パワーアップ事業の予算で購入した500種類の課題プリントを使い、熱心に学習を進めました。進度表には、全問正解なら金シール、一問不正解なら銀シール、それ以上は青シールを貼っていきます。保護者の皆様にシールを貼って頂きながら、励ましの言葉をかけていただくことで大きな励みになりました。「三中てらこや」では、限られた時間での学び、気づきを少しずつ積み上げていきます。夜間という自由参加の時間帯に頑張る生徒の姿は立派で、必ず学力向上に結びつくものと思います。

また、数学検定、英語検定コースでは、静まりかえった教室で黙々と過去問に取り組む姿が見られました。今後の検定合格者数が昨年度の記録より、さらに大きく伸びてくれることを期待しています。

これまでと同様に「三中てらこや」は学期ごとに一度解散をし、新学期に再度募集をする形をとっています。これは、「三中てらこや」で自主的な学習で自信をもち始めた生徒が、さらに違う環境、例えば塾や家庭学習という場へ移りやすくするためです。逆に、なかなか自宅では勉強が手につかず、2学期から「三中てらこや」に新たに参加したいという生徒が気軽に希望しやすくするためでもあります。2学期の始業式の日「三中てらこや」の2学期生の募集を行います。9月10日から再開する予定です。学習習慣が身につけていない、1学期の成績が思うように伸びなかったというお子様がいらっしゃいましたら、ぜひお子様の背中を押して参加させてください。いつでも教室でお待ちしています。



【上段：授業風景】 【下段：閉校式】

## 薬物乱用防止教室開催(7/5)

7月5日(金)に南千住警察署の協力を得て薬物乱用防止教室を実施しました。目的は薬物に対する正しい知識を理解するとともに薬物乱用防止の意識を高めること、薬物に関わる被害にあわない知識を身につけることでした。当日は、まず「薬物乱用とは」「薬物依存の恐ろしさ」の2本のビデオを視聴しました。その後、南千住警察署 生活安全係スクールサポーターの後藤則男様から生徒に対し感想を求めたり、代表生徒とロールプレイ形式で薬物から実を守る方法について学びました。



【スライドによる学び】



【インタビュー】



【ロールプレイで学ぶ対処法】

# 部活動報告

1学期末が近づき、運動部は夏季大会、文化部も夏・秋の発表会に向けて活動を続けています。夏の大会が終了すると各部活動は2年生を中心とした新チームに移行していきます。頑張っている活動の様子をお知らせいたします。



(掲載されていない部活動につきましても随時お知らせします。)

部活動名	顧問名	活動状況および顧問のコメント
箏曲部	傳田 鈴木	1学期の活動報告です。 ----- 〈顧問コメント〉 学校行事などで、部員全員が集まることが難しい中、7月28日の浴衣ざらいに向けて練習に励んでいます。3年生にとっては、これが最後の浴衣ざらいです。仲間たちと講師の先生と積み重ねてきた、これまでの練習の成果を発揮してくれることでしょう。
書道部	大野 大島	1学期の活動報告です。 ----- 〈顧問コメント〉 週の活動日数は2日間と多くないですが、限られた時間のなかで集中して主に毛筆に取り組んでいます。この時期は、書道展への出品に向けて作品を書いています。課題の有無など書道展によって違いがあるので、部員それぞれで出品を決めています。
パソコン部	山口 桑野	1学期の活動報告です。 ----- 〈顧問コメント〉 技術室にてタブレットPCを駆使し、高度なプログラミング技術を身につけるために日々努力を重ねています。夏休みには校外学習を予定していて、よりいっそうコンピュータを理解する学習の場となると思います。今後もプログラミングに欠かせない「論理的な思考」も身に付けることも目標とし、活動していきます。6月からは、産業技術高専主催の「障がい者視点の快適環境マップ」作成の取り組みを開始しました。秋には産業技術高専の文化祭での発表も予定されています。パソコン部の今後の活動に期待してください。
美術部	佐々木 能美	1学期の活動報告です。 ----- 〈顧問コメント〉 1学期は模写を行ったり、輝夕祭の準備をしたりしています。
吹奏楽部	榎本	令和元年6月1日(土) 運動会入場行進、開閉会式演奏(三中校庭) ----- 〈顧問コメント〉 当日朝は誰よりも早く登校し、本番の演奏の準備をしました。屋外での演奏は、音を遠くまで響かせる必要があります。日頃の練習では、息を吐く速さ・量を一定に保ち、音を出すことを繰り返しました。 また、閉会式を待つ間の「シンクロ ポン パイエ」の演奏では、たくさんの保護者や生徒のみなさんから「良かったよ」と言っていただき、コンクールを目指すこれからの練習の励みとなりました。 令和元年6月～7月の活動 ----- ――コンクールを目指して―― ----- 〈顧問コメント〉 6月16日(日)の抽選会で、三中の出場は7月30日に決まりました。演奏曲は、「西遊記一天竺への道」です。どこかで聞いたことのある曲ではない、ゼロからの譜読みで、模範演奏を聴きながら一生懸命に音取りをしました。講師の先生からは、音の出し方の基礎基本から、丁寧に教えていただいています。7月になってからは、音取りもほぼできるようになり、合奏して一つ一つの場面にふさわしい演奏を繰り返し練習しています。強弱や抑揚、各楽器の役割を理解して表現するのは、とても大変です。また、打楽器の数が多く、1年生で分担して演奏するのは初めての経験で、試行錯誤を繰り返しています。本番が近づいて、やや焦りを感じながら気持ちが高まっています。頑張ります!
陸上部	衛藤 山口	令和元年6月16日(日) 第70回東京都中学校地域別陸上競技大会出場 (男子2年1500m) ----- 〈顧問コメント〉 2年生の男子2名が1500mに出場しました。先月の大会と同様に練習の成果を発揮し、自己ベストを更新した部員もいます。この大会後、3年生は勉強に専念することとなり、これからは2年生が中心となって活動していきます。夏季休業中の練習は、8月に開催される競技会や連合陸上大会に向けて練習をします。自己ベストの更新を目指し日々の練習を大切に励んでいきたいと思えます。